



自分たちにできることから始めます

が、地域で育つ子どもたち・お年寄りが困った時や危ない時に、安全で安心して暮らせる世話係として、活躍。

地縁で結ばれた仲間たちが、地域で育つ子どもたち・お年寄りが困った時や危ない時に、安全で安心して暮らせる世話係として、活躍。

子どもたちから高齢者まで、み

### ふれあいサポート 玉津パトロール隊

んなに声を掛けてあげたいという気持ちから、玉津婦人会を主体に、ふれあいサポート玉津パトロール隊が、昨年9月に立ち上がりまし

## できるときにできることを

パトロールをはじめとした自主的な活動を行う取り組みが、市内のいろいろな地域で広がっています。

それぞれのパトロール隊で、活動の取り組み方はさまざまですが、活動に参加する皆さんの「自分たちの住むまちの安全は自分たちで守る」という意識は、皆同じです。

牛窓北小学校区地域安全ボランティアパトロール隊は、今年2月に結成。PTAが地域の老人会などに声掛けし、協力体制が出来上がりました。自分たちにできることをと、89人の皆さんが登録し、2月15日に結成式を終え、隊員に緑の帽子が配布されました。

牛窓北小学校区地域安全ボランティアパトロール隊は、今年2月に結成。PTAが地域の老人会などに声掛けし、協力体制が出来上がりました。自分たちにできることをと、89人の皆さんが登録し、2月15日に結成式を終え、隊員に緑の帽子が配布されました。

### 牛窓北小学校区地域安全 ボランティアパトロール隊

地域全体の人が心を一つにして、「自分たちのまちは、自分たちで守り、住みやすいまちを作ろう」と、安全で安心して生活できる地域社会実現に向け、活動中です。



児童との会話も弾みます

時間にできることを」と話すパトロール隊の皆さん。緑の帽子をかぶり、ごく自然に下校時には小学校に集合するパトロール隊の皆さんに、深く感謝する長瀬勝志校長は、「ありがたいことです。無理をせず、長続きしてほしいです。パトロールがなくなることは、子どもたちが危険にさらされることになりませんから」と話します。

シフトなどを組むことなく、誰かがパトロールに参加する、地域の子どもたちを見守る自然な姿が、そこにはありました。

## 特集 みんなの力で

# 安全なまちづくり



全国各地で児童や生徒を狙った事件が多発しています。幼い命を失うという痛ましい事件が発生するたびに、社会に大きな衝撃を与えました。瀬戸内市内でも不審者による声掛け事案が発生し、保護者や関係者の皆さんの不安が高まっています。地域で安全パトロール隊の自主ボランティア団体が、未来を担う子どもたちをみんなで守ろうと、いろいろな運動に取り組んでいます。活動の一例を紹介しながら、どうすれば子どもを犯罪から守れるのか、わたしたちに無理なく継続してできることは何なのかを一緒に考えたいと思います。